

再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	交通安全対策事業（歩道及び自転車歩行者道設置事業）				
地区名	主要地方道 <small>とよほしあつみ</small> 豊橋渥美線				
事業箇所	<small>とよほししおおさきちょう</small> 豊橋市大崎町				
事業のあらまし	主要地方道 <small>とよほしあつみ</small> 豊橋渥美線は、 <small>とよほし</small> 豊橋市中心部と <small>あつみ</small> 渥美半島先端を結ぶ幹線道路である。当区間は、臨海工業地帯に近く、自動車交通量が非常に多いものの、歩道が整備されていない。そのため、橋側歩道橋を設置し、歩行者の安全性を確保するものである。				
事業目標	【達成（主要）目標】 歩行者等の安全性の確保 【副次目標】 （必要に応じて記載する） —				
計画変更の推移		事前評価時 (2020年度)	再評価時 (2025年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2021年度～ 2025年度	2021年度～ 2030年度	関係機関協議の長期化による 事業期間の延伸	
	事業費（億円）	1.2	1.2	—	
	経費 内訳	工事費	1.0	1.0	—
		用補費	0.0	0.0	—
		その他	0.2	0.2	—
事業内容	橋側歩道橋 L=100m	橋側歩道橋 L=100m	—		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性 の変化	【事前評価時の状況】 当該道路は、工業地域へのアクセス道路で自動車の交通量は多いものの、歩道が中抜けの状態であり、歩行者の安全を図るためには、歩道設置が必要である。 【再評価時の状況】 現状においても、歩道が中抜けの状態であり、歩行者の安全を図るためには、歩道設置が必要である。 【変動要因の分析】 依然として安全・円滑な交通に支障をきたしており、引き続き整備が必要である。			
	判定	B	A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。 ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。		
		【理由】 依然として安全・円滑な交通に支障をきたしており、事業の必要性にほとんど変化がないため。			

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>2021</td> <td>2022</td> <td>2023</td> <td>2024</td> <td>2025</td> <td>2026</td> <td>2027</td> <td>2028</td> <td>2029</td> <td>2030</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←————→</td> <td></td> <td colspan="2">←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">/</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="4">←————→</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>当初計画</td> <td colspan="4">1.2</td> <td colspan="4"></td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="4">0.1</td> <td colspan="4"></td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="4">0.1</td> <td colspan="4">0.8</td> <td>0.3</td> <td>1.2</td> </tr> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.1</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>0.1</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>1.2</td> <td>0.1</td> <td>8%</td> <td>1.2</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>1.0</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>1.0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>50%</td> <td>0.2</td> <td>50%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 —</p>		2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	合計	工種区分	調査・設計	←————→			←————→						/	工事						←————→				事業費 (億円)	当初計画	1.2								1.2	実績	0.1								0.1	今回計画	0.1				0.8				0.3	1.2		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	延長(km)	0.1	0.0	0%	0.1	0%	事業費(億円)	1.2	0.1	8%	1.2	8%	工事費	1.0	0.0	0%	1.0	0%	用補費	0.0	0.0	0%	0.0	0%	その他	0.2	0.1	50%	0.2	50%
		2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	合計																																																																																																	
	工種区分	調査・設計	←————→			←————→						/																																																																																																	
		工事						←————→																																																																																																					
事業費 (億円)	当初計画	1.2								1.2																																																																																																			
	実績	0.1								0.1																																																																																																			
	今回計画	0.1				0.8				0.3	1.2																																																																																																		
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																									
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																								
延長(km)	0.1	0.0	0%	0.1	0%																																																																																																								
事業費(億円)	1.2	0.1	8%	1.2	8%																																																																																																								
工事費	1.0	0.0	0%	1.0	0%																																																																																																								
用補費	0.0	0.0	0%	0.0	0%																																																																																																								
その他	0.2	0.1	50%	0.2	50%																																																																																																								
2) 未着手又は長期化の理由	関係機関との協議に不測の日数を要した。																																																																																																												
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 大きな阻害要因はなし。</p> <p>【今後の見込み】 事業期間を延伸することで、2030年度の完成を目指す。</p>																																																																																																												
判定	<p>B</p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】 多少の阻害要因はあるが、事業期間を延長したことにより解決する見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれるため。</p>																																																																																																												
Ⅲ 対応方針																																																																																																													
継続	<p>中止：上記①及び②の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>																																																																																																												

IV 事後評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

-

【主な評価内容】

事業実施前後の歩行者等の安全性の変化

